

日本商工会議所青年部

令和2年度日本ネットワーク委員会415事業

日本YEG都道府県別415単会会長とのWEB懇談会

議事録

開催日	令和2年6月18日	時間	18:00 ~ 19:00
連合会名	西 地区	近畿 ブロック	宮崎 県連
出席単会名	日南・宮崎・西都・小林・日向・串間・高鍋・延岡・都城		
出席者数	31 名		
	日南	活動については8月までの定例会を中止し、さらにすべての懇親会を中止した。役員会についてはすべてZOOMにて行ったが6月からはすべて対面で行っている。コロナウイルス実行委員会を設置し活動をしている。主な活動としては会員向けアンケート、助成金の説明などである。そのほかとしてYEG、JC、共栄会の3団体協定して飛沫感染防止活動を行った。	
	高鍋	例会は昨年度3月から今年度5月までを中止とした。理事会について、5月は行っていないが毎月3役会を開催している。例会は6月から再開をする。内容については委員会、執行部4会場にわかれてZOOMを委員のメンバーへ進めていきたいのでZOOM利活用についての例会を計画している。現在、地元ホテル、飲食店を応援するため、みんなで利用しようという例会を計画（ホテルの会場は地元のホテル四季亭）。	
	小林	ドライブスルーを文化会館の駐車場でYEG、JC、その他で実施し300食を販売して20分で完売をした。今年度、単会では委員会を3つ設置しているが、今後何をしたいかと協議中である。小林YEG、小林JC、海老野JC、JAの青年部などの関係団体が連携し協議会を設置。コロナの関係でアンケート実施し、何かしたいこうと手探りの中動いている。	
	串間	5月に今年13回目となる九州窯元行列を計画中だったが今回は開催を断念しはじめての中止となった。単会としては例会、委員会については4月、5月は中止して、総会は書面決議とした。6月からは参集し例会を実施している。地域イベントも今月から再開しつつあるので、行政、観光協会とのタイアップしながら様々な活動再開に向けて気運を高めながら構築したい。	

貴単会が行っている
主な事業
(継続・単年)

宮崎	<p>6月まではオンラインで会議をおこなっている。理事会は対面で実施しているが懇親会はおこなっていない。コロナ対策室を設置し、単会YEGの役割と願いは何かを考える場としている。スピード、若さ等のキーワードを上げ活動に取り組みたい。みやざき櫛プロジェクトを立ち上げ、飲食店を支援している。応援チケット400枚が完売した。コロナ対策としてフェイスシールド用意し宮崎市に寄贈し感謝状をいただいた。クラウドディングを実施中だが現在苦戦中である。今後も出来ることをやっていきたい。</p>
都城	<p>8月までは事業を自粛。都城YEGは他の単会が事業実施の中、遅れているように感じている。市民向けにYEGで何か活動が出来ないか検討したが、なかなか実施できなかった。手作りマスクの買い取りや販売物を購入して無料配布を検討したが時期的に入手しやすくなり断念した。YEGの仲間が大事と考え、都城YEG向けにプレミアム商品券を考えたが親会からのストップがあり中止。情報交換アイテムがないか検討し都城YEG向けに全体ラインを設置した。現在40%の参加率である。情報を会長みずから伝えるツールとして活用するとともに退会者の対策にもつなげたい。実際のところ、ほとんど活動はできていない。盆地まつりが中止になったため、YEGの事業予算があまり、市の方へ何かできないか打診中である。</p>
西都	<p>4月、5月は活動中止としている。 6月4週目から委員会を再開し今後の活動を検討したい。1/3のYEG会員が飲食店関係であるため、テイクアウト用折込チラシを作成しGW中に配布し反響があった。西都夏まつりが中止になり収益事業がなく、それに変わる事業を計画中。</p>
日南	<p>県内で唯一コロナ感染者が出た。コロナで活動に対して消極的メンバーが多い。実際のところ活動が難しい。 4月、5月は活動を自粛している。5月に親会主催のイベントで出店協力をしてしたが中止となった。6月に入り、情報交換会を役員会のメンバーとおこなった。役員22名中11名が出席し、お互いに対面して仕事のことやYEGのことなど現状報告を行った。16日(月)に対面の役員会を実施。窓をあけキープディスタンスなど考慮し実施。委員会についてはメンバーも現状を見ながら実施していく。事業の中止が多いが7月、8月と委員会を開催していきながら9月から例会を再開したい。コロナ関連の動向を見聞きしながら進めていきたい。50名の単会メンバーがいるが、小売業を中心にフェイスブックを活用し現状報告も行いたい。</p>
都城	<p>3月からはZOOMで行う会議に移行し総会は書面決議で行った。3役は次の対策を協議している。16日(月)理事会を開き、例会は8月からの再開を予定している。コロナ対策としては延岡市がシビアであり活動が厳しい状況である。 伝統的な「まつりのべおか」があるが中止になり、YEGとして何かしらのイベントを後から実施できればと思っている。(花火だけでもできればよいと思っている)</p>

まとめ	矢北県連会長	コロナで総会からすべて中止。5月からZOOMを使い総会を行った。県連としてコロナ対策ができなかったことが申し訳ない。単会会長の皆様から知恵をいただき、宮崎県連が団結し頑張ってもらいたいと願う。米良会長には宮崎の声を発信し、活躍してもらいたいと願っている。県連の動きが止まっていたため、今後交流事業を実施して活動のスタートをしたい。ほとんどの祭りが中止になっている。宮崎商工会議所連合会で予算を確保されたとのことで、事業をするために予算を獲得したい。
	森山県連代表理事	代表理事を受けて日本と県連の橋渡しをやっていこうとの思いで気持ちが盛り上がっていたが、コロナでモチベーション低下。全国会長会議でモチベーションを高めたい。単会のことになるがコロナで事業などに影響が出ており残念に思う。終息に向かいつつあるため、しっかりと活動を通じて単会へフィードバックしたい。
	本田ブロック代表理事	WEB総会に際して感謝を申し上げる。九青連の委員会へのメンバーの輩出に対してお礼を上げたい。現在、広報委員会で単会情報を収集し発信をしている。高鍋YEGのホテルにみんなで泊まろうという計画に興味があり、情報提供をお願いしたい。
	米良会長	皆様のおかげで出向が出来ている。学んできたことは県連、単会へ必ずお返ししたい。コロナ感染者に対して偏見を持たないような体制を作っていただきたい。